



Fondation
taraocéan
探索と共有

CO-ORGANIZED / CO-HOSTED BY
TARA OCÉAN JAPAN
SOPHIA UNIVERSITY
JAMBIO



©Sacha Bolet / Fondation Tara Océan

海洋マイクロプラスチック問題と国際条約の行方



日時：2026年4月13日（月）15:30-17:00 終了後 懇親会 17:15-18:00（希望者のみ）

会場：上智大学6号館17階 ファカルティ・ラウンジ

受付は15:10より開始

参加無料（懇親会参加費：1500円）

言語：日本語

申し込みはこちら



海洋に広がるマイクロプラスチック汚染は、世界的に深刻な環境課題として注目されています。現在、国連ではプラスチック汚染を包括的に規制するための国際プラスチック条約の策定に向けた国際交渉が進められています。本シンポジウムでは、海洋科学、廃棄物管理、国際環境法の専門家を招き、海洋マイクロプラスチックに関する最新の研究成果とその科学的知見が国際政策や条約形成にどのように活かされ得るのかについて議論します。タラ オセアン ジャパンと JAMBIO マリンバイオ共同推進機構による全国15拠点のマイクロプラスチック調査の成果や、アジア地域における廃棄物管理の課題などを踏まえ、科学と政策を結ぶ対話の場を提供します。

登壇者：

- ・中山直樹 環境省 水・大気環境局海洋環境課 海洋プラスチック汚染対策室 室長
 - ・ロマン・トゥルブレ タラ オセアン財団 エグゼクティブディレクター
 - ・シルバン・アゴスティーニ 一般社団法人タラオセアンジャパン 理事 / IRD（フランス国立持続可能な開発研究所） 研究員
- ・堀田 康彦 公益財団法人 地球環境戦略研究機関（IGES） 持続可能な消費と生産 リサーチディレクター
 - ・織 朱實 上智大学大学院 地球環境学研究科 教授
- ・長谷代子 環境省 水・大気環境局海洋環境課 海洋プラスチック汚染対策室 室長補佐
- ・モデレーター あん・まくどなど 上智大学アイランド・サステナビリティ研究所 所長

問い合わせ：isi-co@sophia.ac.jp